

第7節 産業振興の方向

「産業振興の方向」に対する県民の考え方は、沖縄県の振興を進めるに当たり重要な意味を持つ。そこで、「沖縄県の振興のためには、次の産業にどのくらいの力を入れるべきか」という設問で、21分類の産業について、それぞれ左表のような区分で回答を求めた。

結果の分析に当たっては、「特に力を入れる」＝4点、「もう少し力を入れる」＝3点、「いまぐらいでいい」＝2点、「少しへらしてもいい」＝1点と配点し平均得点を求め、これを比較することにし、「わからない」と回答したものが工業系の産業に非常に多かったので、これらについては有効数字から除外することにした。また、「特に力を入れる」と「もう少し力を入れる」を加算して「もっと力を入れるべき」とする比率を求め、比較することにした。

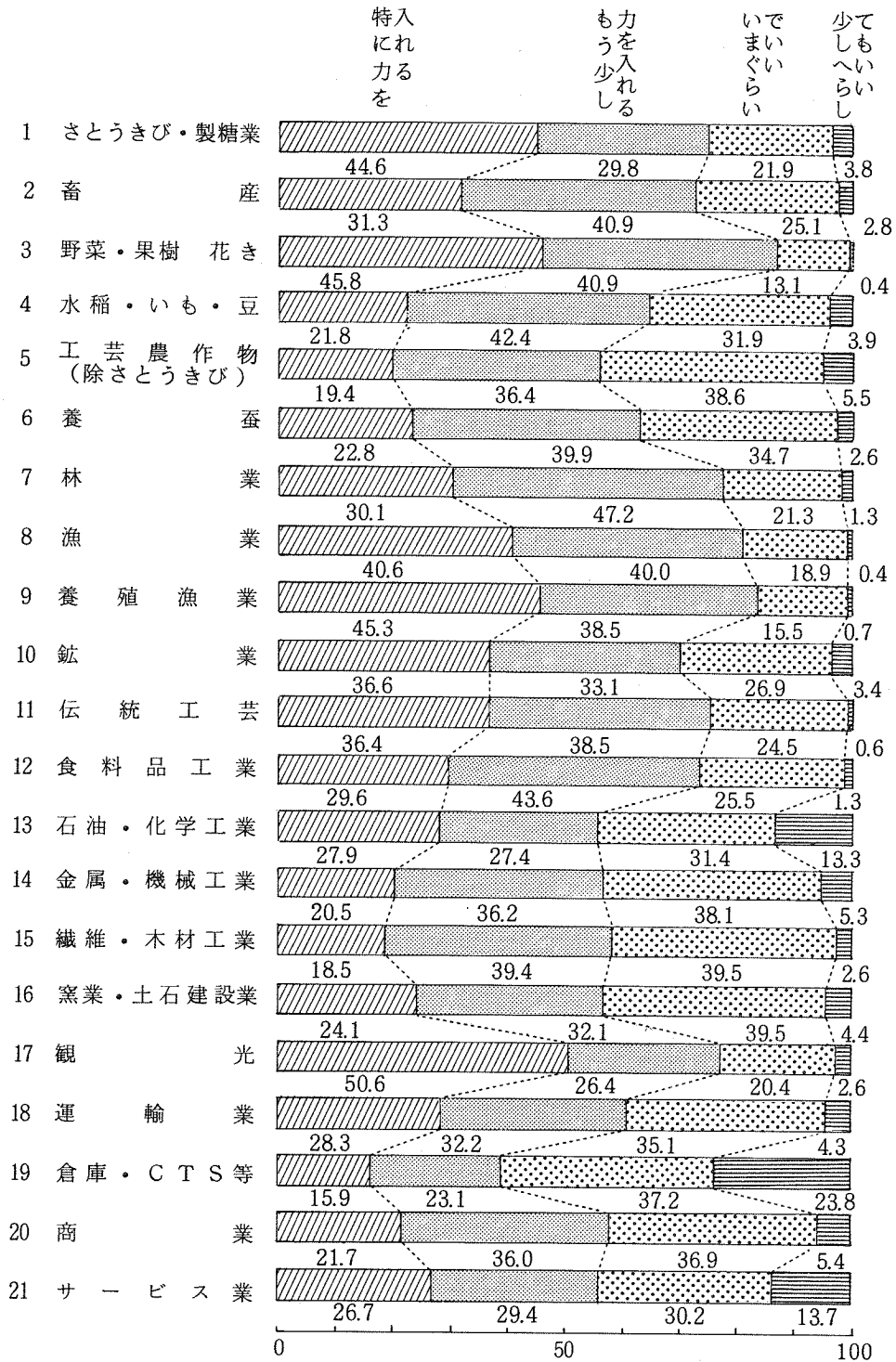
回答区分
1. 特に力を入れる
2. もう少し力を入れる
3. いまぐらいでいい
4. 少しへらしてもいい
5. わからない

平均得点の順位でみると、1位は「野菜・果樹・花き」で3.32、次いで「養殖漁業」「観光」「漁業」「さとうきび」と続いており、総合産業とみられる観光を除いては、第1次産業が上位を占め、振興意欲の強さを示している。逆に得点の低い順でみると、「倉庫・CTS等」が最も低く、次いで「サービス業」「工芸農作物（除さとうきび）」「石油・化学工業」「金属・機械工業」の順となっており、工業系、サービス産業等が多く占めている。工業系については、「わからない」と答えた人が多く評価し切れない面もみられるが、工業への指向は相対的に低くなっている。

「特に力を入れるべき」とする産業についてみると、「観光」がトップで50.6%と約半数の人が特に力を入れるべきとしている。次いで「野菜・果樹・花き」45.8%、「養殖漁業」45.3%、「さとうきび」44.6%、「漁業」40.6%と農漁業が高率で続いている。

もっと力を入れるべき」とする人の多い産業順に上位10位までについてみると、「野菜・果樹花き」の86.7%をトップに「養殖漁業」83.8%、「漁業」80.6%、「林業」77.3%、「観光」77.0%、「伝統工芸」74.9%、「さとうきび」74.4%、「食料品工業」73.2%、「畜産」72.2%、「鉱業」69.7%の順で続いており、上位3位までについては8割を上回る人が「もっと力を入れるべき」としている。「特に力を入れるべき」でトップとなった観光は、5位に落ちており、「もう少し力を入れるべき」の比率が相対的に低くなっているのが特徴としてあげられる。また、工業系の産業をみると、「もっと力を入れるべきだ」としているのは5割台の比率と低くなっており、さらに「倉庫・CTS等」は39.0%と最も低く、他産業からかなり離れて低率となっているのが特徴的である。なお、「倉庫・CTS等」は、「特に力を入れるべき」が16%弱と低く、「少しへらしてもいい」が4分の1弱を占めているのが注目される。

産業振興の方向（県計）



産業振興の方向（県計）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.32	86.7 ①	45.8 ②
2 養殖漁業	3.28	83.8 ②	45.3 ③
3 観光	3.25	77.0 ⑤	50.6 ①
4 漁業	3.21	80.6 ③	40.6 ⑤
5 さとうきび・製糖業	3.15	74.4 ⑦	44.6 ④
6 伝統工芸	3.11	74.9 ⑥	36.4 ⑦
7 林業	3.06	77.3 ④	30.1 ⑨
8 鉱業	3.03	69.7 ⑩	36.6 ⑥
9 食料品工業	3.01	73.2 ⑧	29.6 ⑩
10 畜産	3.01	72.2 ⑨	31.3 ⑧
11 運輸業	2.84	60.5 ⑬	28.3 ⑪
12 養蚕	2.83	62.7 ⑫	22.8 ⑮
13 水稻・芋・豆	2.82	64.2 ⑪	21.8 ⑯
14 窯業・土石・建設業	2.76	56.2 ⑰	24.1 ⑭
15 商業	2.74	57.7 ⑭	21.7 ⑰
16 繊維・木材工業	2.74	57.7 ⑮	18.5 ⑳
17 金属・機械工業	2.72	56.7 ⑯	20.5 ⑱
18 石油・化学工業	2.70	55.3 ⑳	27.9 ⑫
19 工芸農作物 （除さとうきび）	2.70	55.8 ⑲	19.4 ⑲
20 サービス業	2.69	56.1 ⑱	26.7 ⑬
21 倉庫・CTS	2.31	39.0 ㉑	15.9 ㉑

- 注) 1. 平均得点4, 3, 2, 1
 2. もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる
 3. ○内の数値はパーセントの高い順位を示す。

地域別に産業振興についての考え方をみると、全体的には、本島地域と先島地域とではかなりの差異がみられる。「もっと力を入れるべき」とする比率で比較してみると、北部、中部、那覇、南部地域では、1位が「野菜・果樹・花き」、2位が「養殖漁業」となって県計の順序と一致しているが、宮古地域では1位「観光」、2位「養殖漁業」、八重山地域では1位「さとうきび」、2位「畜産」となっており、明らかに異った指向となっている。観光についての指向も北部、中部、那覇、南部地域では5～6位に位置しているが、宮古では1位、八重山では3位とより上位となっており、考え方のちがいがみられ、また、「倉庫・CTS等」についても北部、中部、那覇、南部地域では最下位であるが、宮古では「水稻・いも・豆」、八重山では「窯業・土石・建設業」がそれぞれ最下位となっており、特徴的なちがいがみられる。

北部地域についてみると、「もっと力を入れるべき」とする比率の最も高いのは、「野菜・果樹花き」で、次いで「養殖漁業」となっており、この順序は県計と変りはないが、3位「林業」4位「漁業」となって「観光」の順位が繰り下がったのが注目される。また、「窯業・土石・建設業」「運輸業」が「倉庫・CTS等」に次いで低い比率となっているのも特徴的である。

中部地域についてみると、1位「野菜・果樹・花き」、2位「養殖漁業」となっているが、そのあと、「漁業」「林業」と続き、「観光」が5位となったほか、「食料品工業」が「さとうきび」より上位にきているのが特徴としてあげられる。また、「倉庫・CTS等」は、県計と同様最下位となっており、地域間でも最も低く、「へらした方がいい」とする人も28%にのぼっているのが注目される。

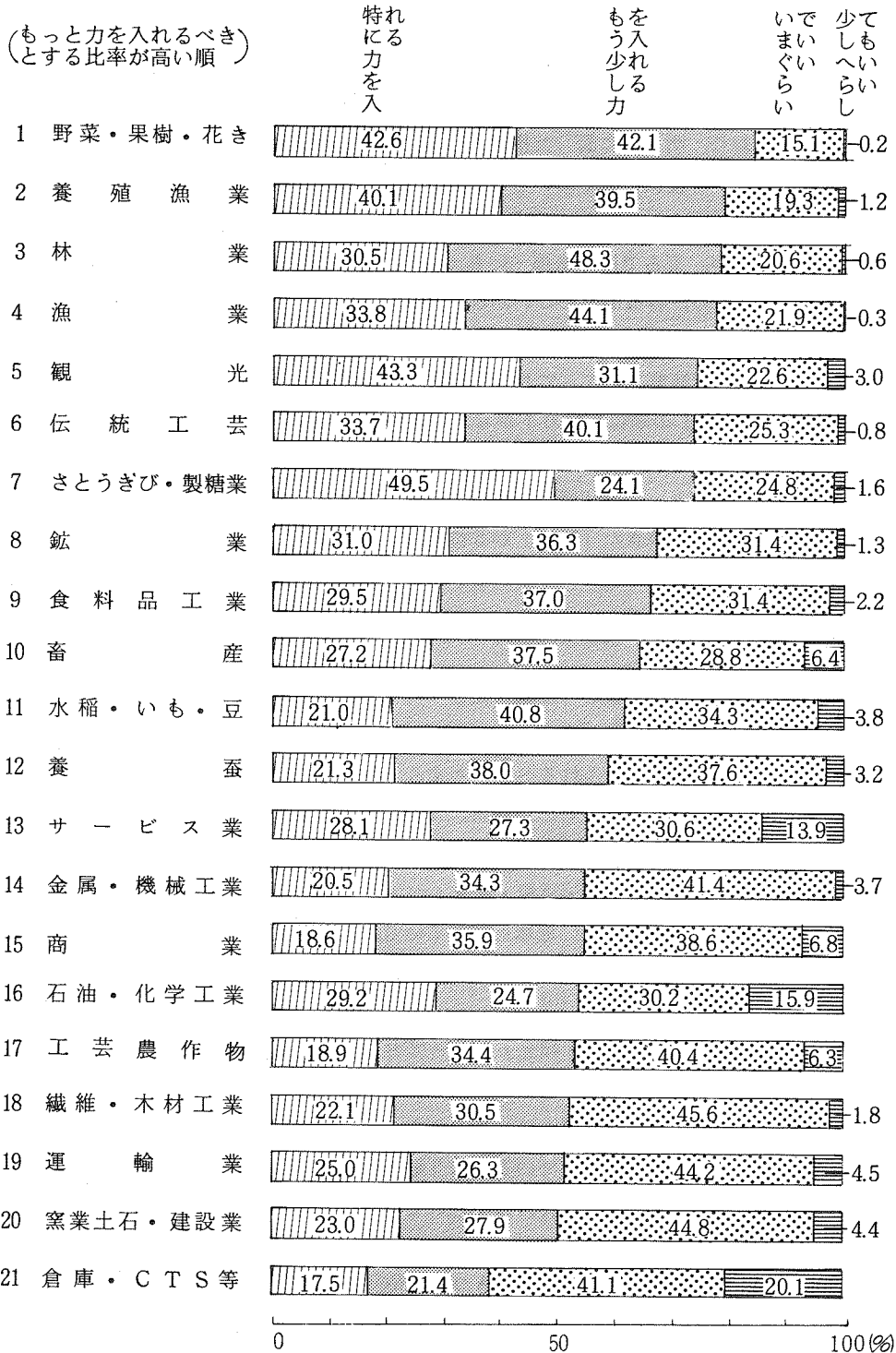
那覇地域についてみると、1位の「野菜・果樹・花き」から5位の「観光」まで中部地域と同じ順序となったが、「畜産」が上位に進出したのに対し、逆にさとうきびは10位に退いた。また、「観光」については、「特に力を入れるべき」とする人が55%を占め、かなりの高比率となっているが、「いまぐらいでいい」とするものが19%、「少しへらしてもいい」とするものが2.8%もあり、5人にひとりの割合で現状維持程度の振興を考えているようである。

南部地域についてみると、「野菜・果樹・花き」が1位で、88.3%の人が「もっと力を入れるべき」としており、その比率の最も高い地域となっている。また、「さとうきび」が「観光」を上回っているのが注目され、さらに「窯業・土石・建設業」が2番目に低い比率となっているのも特徴としてあげられる。

宮古地域についてみると、1位が「観光」となっており、観光振興の意欲が強い。北部、中部、那覇、南部の各地域で1位となった「野菜・果樹・花き」は4位にさがっている。また、工業系への指向は相対的に高いが、逆に「鉱業」「水稻、いも、豆」についての振興の重要性は低くみられている。「特に力を入れるべき」としているのは「観光」がトップで約60%の人がそう考えている。また「さとうきび」も約58%の人が「特に力を入れるべき」としており、これら両方とも比率の最も高い地域となっている。

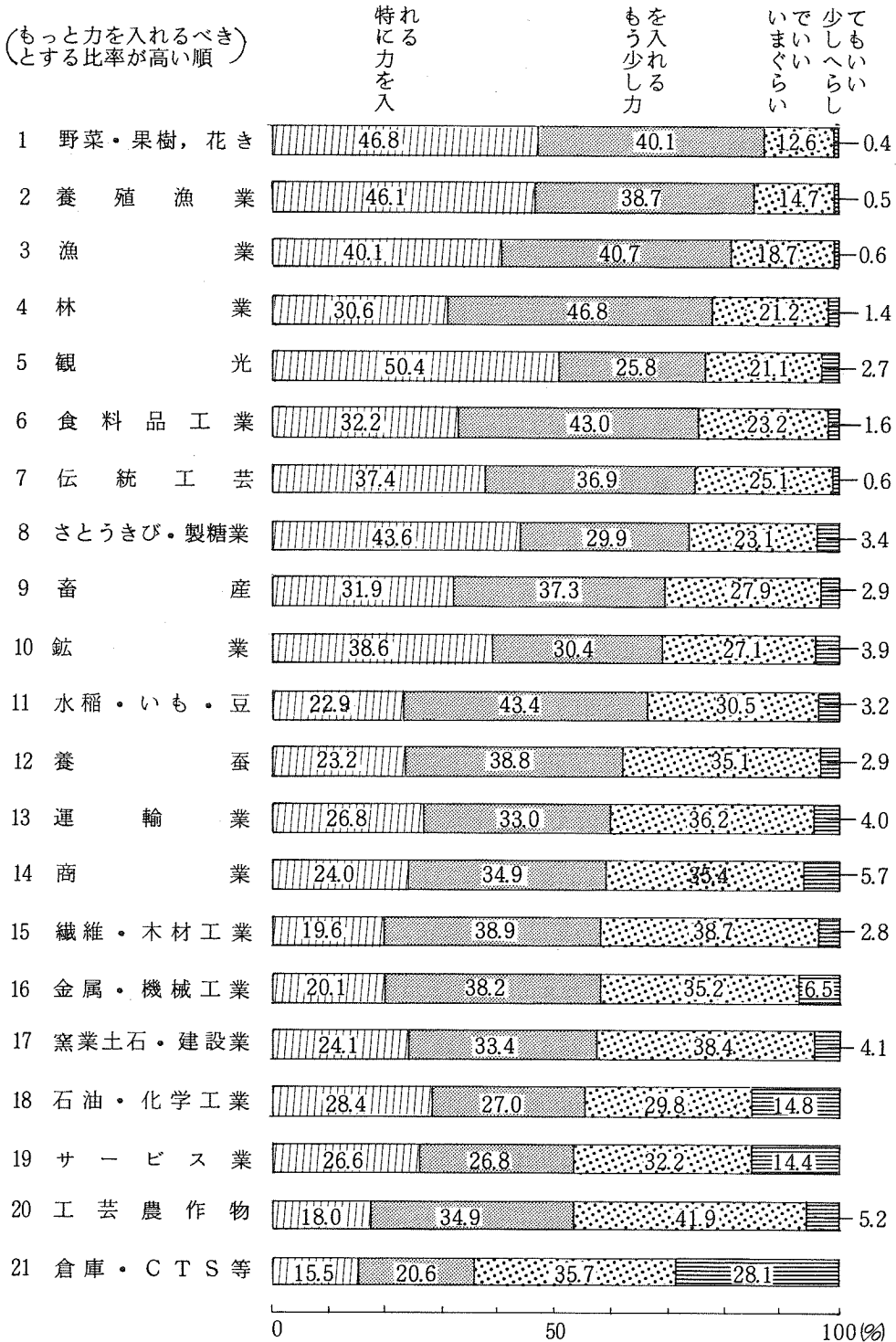
八重山地域についてみると、1位「さとうきび」2位「畜産」3位「観光」という順になっており、「野菜・果樹・花き」は4位、「漁業」は10位にさがっている。また、最下位は「窯業、土石、建設業」で、「倉庫・CTS等」については54%の人が「もっと力を入れるべき」としており、「倉庫・CTS等」への指向が相対的に高い地域となっている。

産業振興の方向（北部地域）



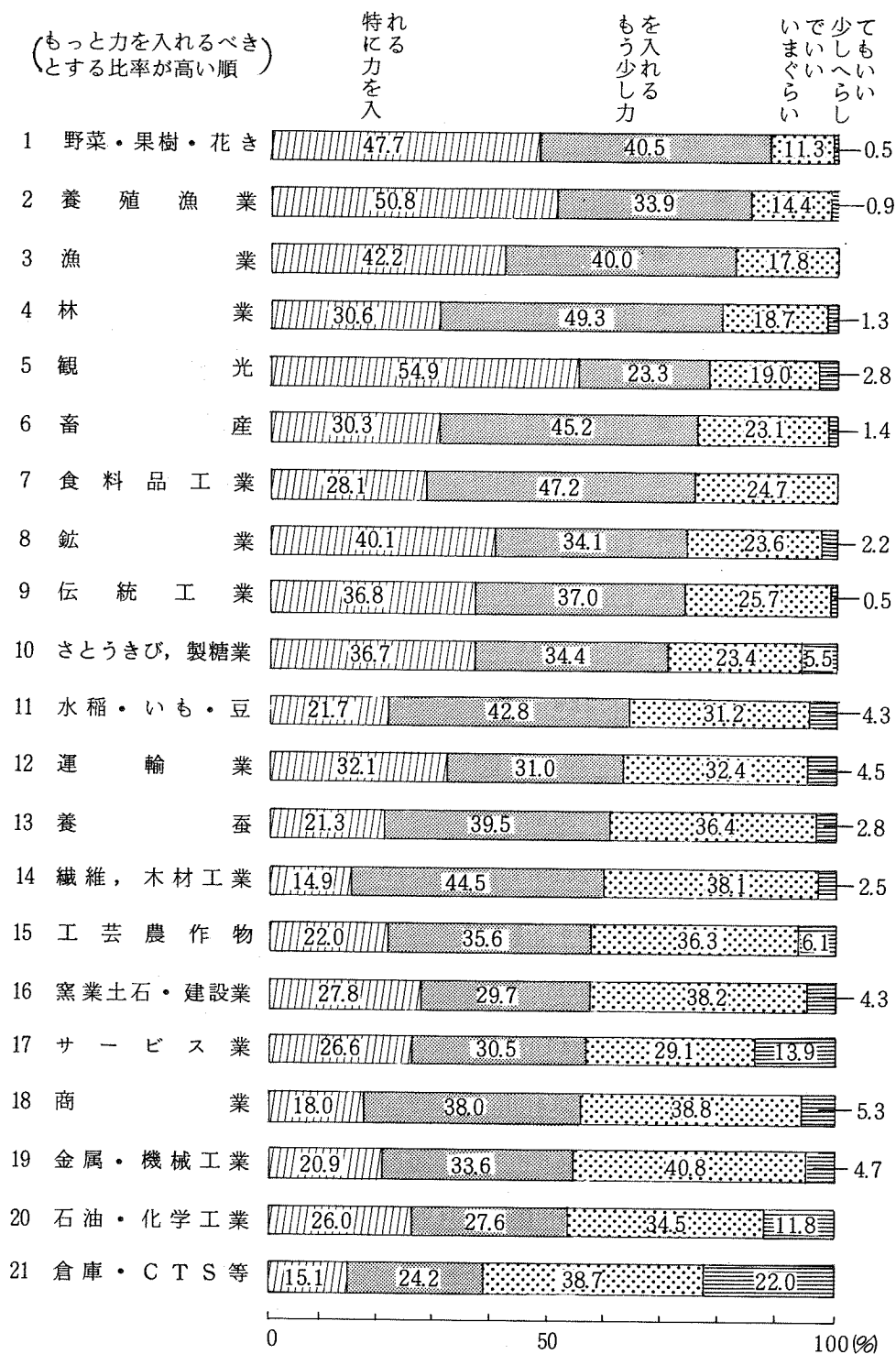
⊕ もっと力を入れる = 特に力を入れる + もう少し力を入れる。

産業振興の方向（中部地域）



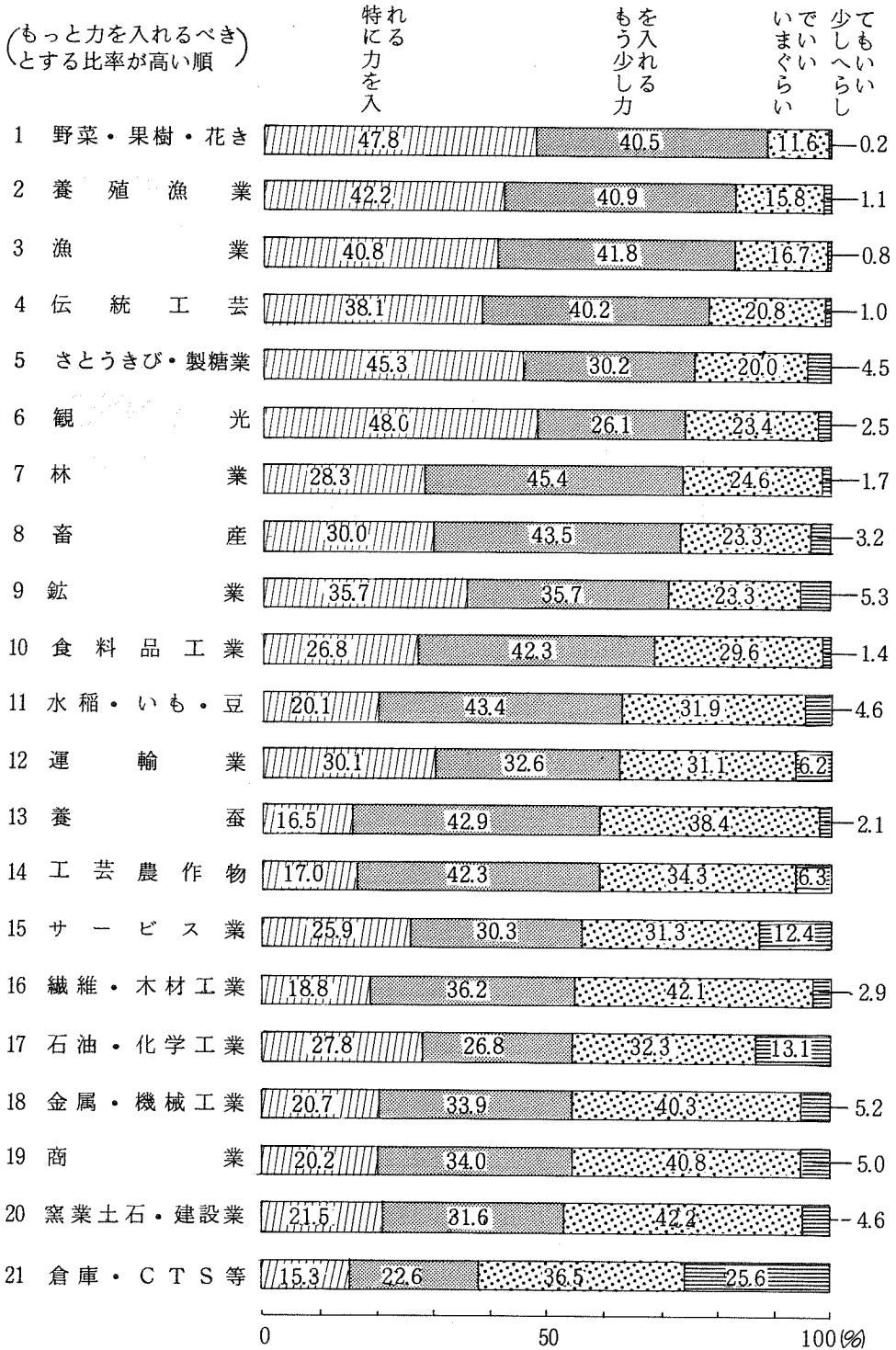
① もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる

産業振興の方向（那覇地域）



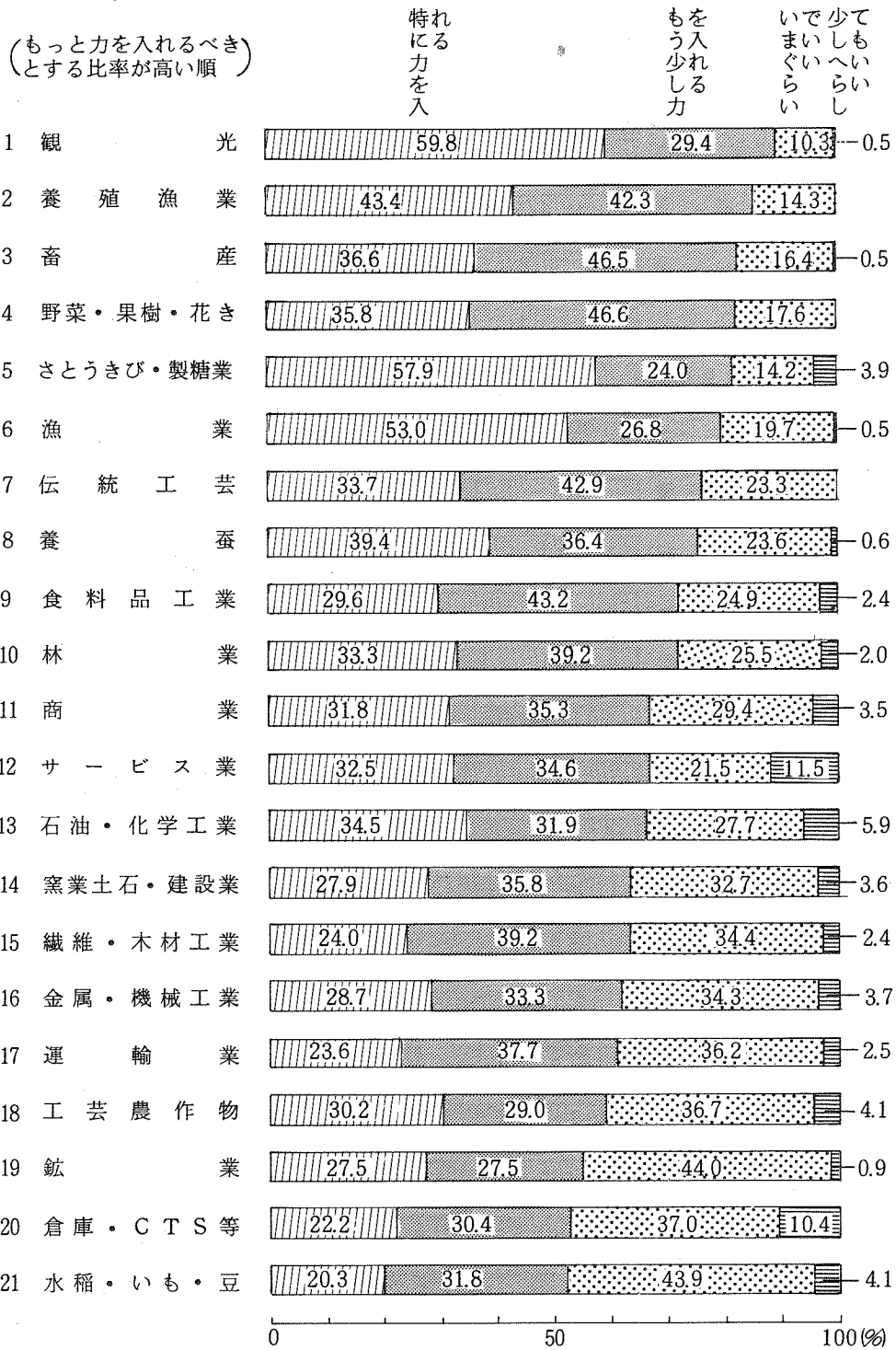
⊕ もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる

産業振興の方向（南部地域）



⊕ もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる

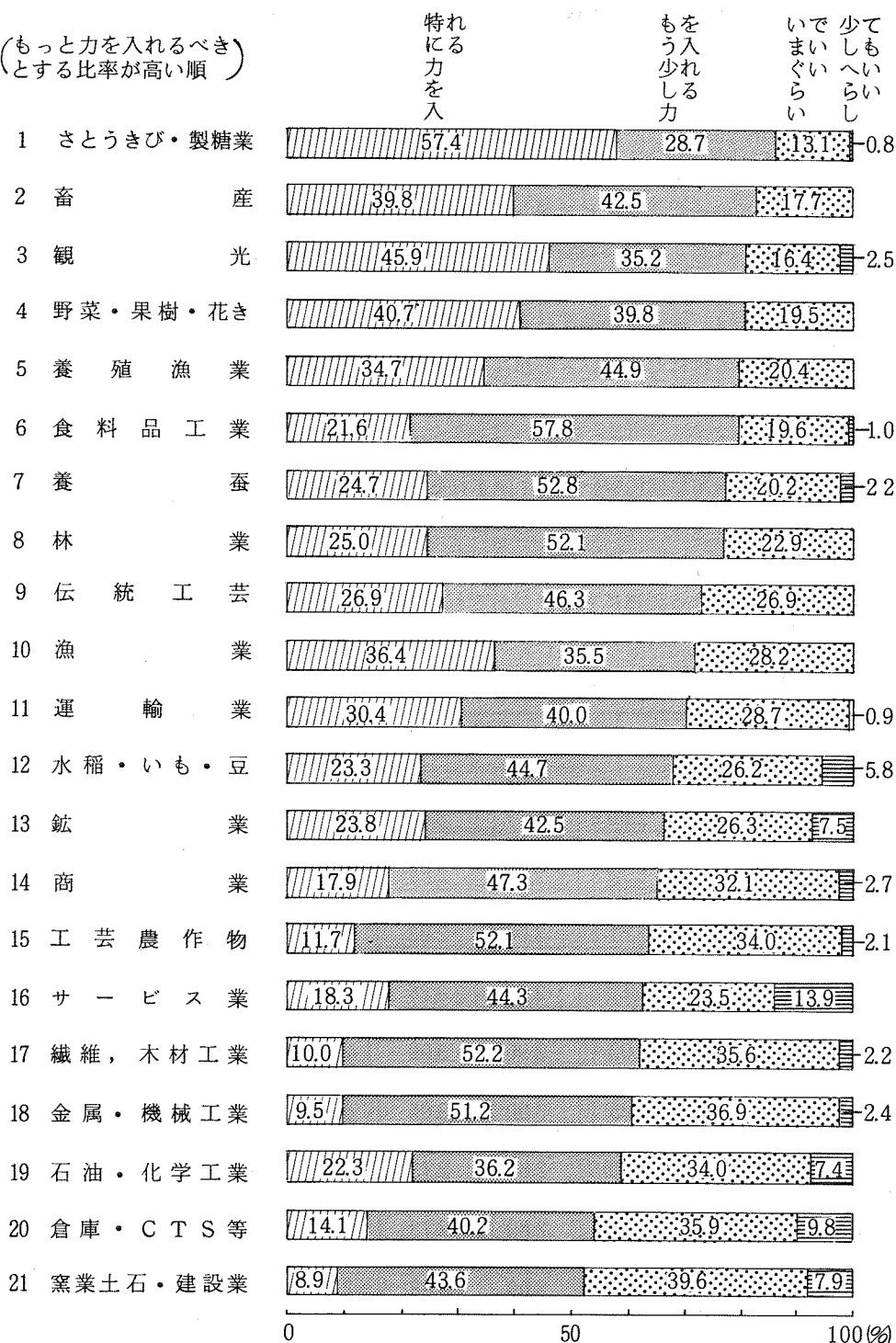
産業振興の方向（宮古地域）



⊕ もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる

産業振興の方向（八重山地域）

（もっと力を入れるべきとする比率が高い順）



⊕ もっと力を入れる＝特に力を入れる＋もう少し力を入れる

居住地域別にみた産業振興についての考え方は、農漁業に対する指向のちがいでかなりの差異がみられる。産業振興の意欲についてみると、最も強いのは漁村地域で、次いで住宅地域、農村地域と続き、最も低いのは商業地域となっている。特に漁村地域における「養殖漁業」に対する振興意欲が極めて強く、養殖漁業にもっと力を入れるべきとする人が94%も占めている。

農村地域についてみると、やはり農業への指向が強く、得点順位は1位「野菜・果樹・花き」、2位「さとうきび」の順となっている。工業系は、県計と同様下位に集中し、「倉庫、CTS等」は最下位となっているが「サービス業」については中位に位置しているのが特徴的である。

漁村地域については、漁業への指向が非常に強く、1位「養殖漁業」、2位「漁業」となっている。また、これらの振興に「特に力を入れる」とする人も70%に達し、漁業振興への期待はかなり強いものがある。農村地域で1位となった「野菜・果樹・花き」は7位に退き、逆に「サービス業」が上昇し6位になっているのが注目される。工業系の産業についての振興は、漁村地域においても下位に集中しており、特に「石油・化学工業」は振興の重要度が2番目に低い産業となっている。

住宅地域等及び商業地域については、いずれも1位「野菜・果樹・花き」、2位「養殖漁業」3位「漁業」の順となっており、総体的にはほぼ同じ指向形態であるとみることができる。しかし、「サービス業」については、農村、漁村、住宅、商業地域の間で得点順位にかなりのバラツキがあり、振興に対する認識にちがいがあつるものとみられる。また、商業地域において、「商業」「サービス業」を少しへらしてもいいとする人の割合が19%と多いのが注目される。

居住地域別産業振興の方向（平均得点）

産業	居住地域						
	農村地域	漁村地域	住宅地域	住商混合地域	商業地域	新興住宅地域	計
1 さとうきび・製糖業	3.26	3.38	3.09	3.18	2.96	2.97	3.15
2 畜産	2.96	3.17	3.03	3.05	2.82	3.00	3.01
3 野菜・果樹・花き	<u>3.27</u>	3.27	<u>3.35</u>	<u>3.38</u>	<u>3.36</u>	3.30	<u>3.32</u>
4 水稲・いも・豆	2.74	2.88	2.85	2.94	2.80	2.82	2.82
5 工芸農作物	2.67	2.97	2.70	2.74	2.55	2.76	2.70
6 養蚕	2.81	3.06	2.83	2.85	2.68	2.90	2.83
7 林業	2.98	3.31	3.08	3.10	3.19	3.10	3.06
8 漁業	3.11	3.62	3.25	3.24	3.15	3.24	3.21
9 養殖漁業	3.16	<u>3.69</u>	3.33	3.34	3.32	<u>3.31</u>	3.28
10 鉱業	2.93	2.90	3.09	2.97	2.71	3.19	3.03
11 伝統工芸	3.05	3.14	3.14	3.09	3.28	3.10	3.11
12 食料品工業	2.95	3.00	3.06	3.09	3.13	2.87	3.01
13 石油・化学工業	2.68	2.85	2.71	2.72	2.51	2.71	2.70
14 金属・機械工業	2.70	2.88	2.73	2.69	2.54	2.75	2.72
15 繊維・木材工業	2.69	2.98	2.77	2.74	2.35	2.74	2.74
16 窯業土石・建設業	2.71	2.89	2.73	2.84	2.58	2.76	2.76
17 観光	3.17	3.42	3.28	3.32	3.29	3.29	3.25
18 運輸業	2.84	3.00	2.83	2.85	2.80	2.93	2.84
19 倉庫・CTS等	2.32	2.76	2.28	2.44	2.15	2.29	2.31
20 商業	2.74	3.17	2.73	2.80	2.63	2.70	2.74
21 サービス業	2.75	3.29	2.65	2.71	2.46	2.63	2.69
計	2.90	3.15	2.95	2.98	2.85	2.93	2.93

産業振興の方向（農村地域）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.27	84.5	43.5
2 さとうきび・製糖業	3.26	76.8	51.9
3 観 光	3.17	74.9	45.1
4 養 殖 漁 業	3.16	79.1	38.0
5 漁 業	3.11	76.9	35.1
6 伝 統 工 芸	3.05	73.2	32.1
7 林 業	2.98	72.6	27.2
8 畜 産	2.96	69.2	31.5
9 食 料 品 工 業	2.95	68.3	28.2
10 鋳 業	2.93	63.5	32.8
11 運 輸 業	2.84	60.7	27.2
12 養 蚕	2.81	59.9	23.4
13 サ ー ビ ス 業	2.75	58.5	26.6
14 商 業	2.74	57.8	20.2
15 水 稻 ・ い も ・ 豆	2.74	57.6	20.5
16 窯業土石・建設業	2.71	53.7	20.9
17 金 属 ・ 機 械 工 業	2.70	54.3	20.6
18 織 維 ・ 木 材 工 業	2.69	53.3	18.7
19 石 油 ・ 化 学 工 業	2.68	52.9	28.3
20 工 芸 農 作 物	2.67	59.9	23.4
21 倉 庫 ・ C T S 等	2.32	37.5	17.0

産業振興の方向（漁村地域）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 養 殖 漁 業	3.69	94.2	75.0
2 漁 業	3.62	91.4	70.7
3 観 光	3.42	85.5	58.2
4 さとうきび・製糖業	3.38	83.9	57.1
5 林 業	3.31	83.3	47.2
6 サ ー ビ ス 業	3.29	84.6	50.0
7 野菜・果樹・花き	3.27	81.9	45.5
8 商 業	3.17	71.2	48.1
9 畜 産	3.17	77.7	40.7
10 伝 統 工 芸	3.14	72.2	40.9
11 養 蚕	3.06	76.5	35.3
12 食 料 品 工 業	3.00	70.9	29.2
13 運 輸 業	3.00	66.7	35.2
14 織 維 ・ 木 材 工 業	2.98	75.0	22.5
15 工 芸 農 作 物	2.97	71.4	31.4
16 鋳 業	2.90	57.5	35.0
17 窯業土石・建設業	2.89	62.3	28.3
18 水 稻 ・ い も ・ 豆	2.88	58.1	30.2
19 金 属 ・ 機 械 工 業	2.88	70.6	20.6
20 石 油 ・ 化 学 工 業	2.85	61.8	32.4
21 倉 庫 ・ C T S 等	2.76	59.5	26.2

産業振興の方向（住宅地域）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.35	87.7	47.4
2 養殖漁業	3.33	86.0	47.3
3 観光	3.28	77.7	52.4
4 漁業	3.25	81.7	43.2
5 伝統工芸	3.14	76.7	38.0
6 さとうきび・製糖業	3.09	73.1	40.4
7 鉱業	3.09	73.5	39.1
8 林業	3.08	79.0	30.7
9 食料品工業	3.06	76.5	30.5
10 畜産	3.03	73.3	31.4
11 水稲・いも・豆	2.85	66.5	22.4
12 運輸業	2.83	59.7	27.5
13 養蚕	2.83	63.8	21.7
14 窯業土石・建設業	2.78	56.8	25.5
15 繊維・木材工業	2.77	60.1	19.3
16 金属・機械工業	2.73	57.8	21.0
17 商業	2.73	57.0	20.5
18 石油・化学工業	2.71	56.0	27.5
19 工芸農作物	2.70	57.6	17.9
20 サービス業	2.65	54.2	25.7
21 倉庫・CTS等	2.28	38.5	14.2

産業振興の方向（住商混在地）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.38	90.3	48.3
2 養殖漁業	3.34	84.5	51.4
3 観光	3.32	79.0	56.0
4 漁業	3.34	83.3	40.8
5 さとうきび・製糖業	3.18	43.6	77.5
6 林業	3.10	77.9	33.3
7 伝統工芸	3.09	73.4	36.7
8 食料品工業	3.09	77.5	33.3
9 畜産	3.05	76.2	31.9
10 鉱業	2.97	66.4	34.8
11 水稲・いも・豆	2.94	72.6	25.8
12 養蚕	2.85	61.8	25.7
13 運輸業	2.85	57.7	32.6
14 窯業土石・建設業	2.84	62.1	27.3
15 商業	2.80	60.5	27.0
16 繊維・木材工業	2.74	61.1	16.3
17 工芸農作物	2.74	55.2	22.6
18 石油・化学工業	2.72	59.2	29.4
19 サービス業	2.71	56.8	31.2
20 金属・機械工業	2.69	56.4	18.8
21 倉庫・CTS等	2.44	45.7	19.8

産業振興の方向（商業地域）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.36	86.2	50.0
2 養殖漁業	3.32	83.1	49.1
3 観光	3.29	78.0	51.5
4 伝統工芸	3.28	80.7	47.4
5 林業	3.19	85.4	33.3
6 漁業	3.15	75.9	38.9
7 食料品工業	3.13	80.3	32.1
8 さとうきび・製糖業	2.96	66.1	35.7
9 畜産	2.82	62.8	25.5
10 水稲・いも・豆	2.80	64.7	19.6
11 運輸業	2.80	53.6	30.4
12 鉱業	2.71	60.7	14.3
13 養蚕	2.68	65.0	10.0
14 商業	2.63	54.8	27.4
15 窯業土石・建設業	2.58	43.7	22.9
16 工芸農作物	2.55	46.9	16.3
17 金属・機械工業	2.54	46.4	17.1
18 石油・化学工業	2.51	48.9	20.0
19 サービス業	2.46	42.1	22.8
20 繊維・木材工業	2.35	34.9	7.0
21 倉庫・CTS等	2.15	27.1	10.4

産業振興の方向（新興住宅地域）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 養殖漁業	3.31	85.4	46.7
2 野菜・果樹・花き	3.30	87.1	42.5
3 観光	3.29	77.8	54.3
4 漁業	3.24	84.7	39.3
5 鉱業	3.19	78.7	42.1
6 伝統工芸	3.10	70.9	40.1
7 林業	3.10	80.6	29.6
8 畜産	3.00	74.5	27.6
9 さとうきび・製糖業	2.97	66.4	36.1
10 運輸業	2.93	68.2	30.4
11 養蚕	2.90	64.7	25.0
12 食料品工業	2.87	65.6	23.9
13 水稲・いも・豆	2.82	68.3	17.8
14 窯業土石・建設業	2.76	56.8	23.9
15 工芸農作物	2.76	57.6	22.6
16 金属・機械工業	2.75	59.0	19.1
17 繊維・木材工業	2.74	59.9	16.9
18 石油・化学工業	2.71	55.8	26.8
19 商業	2.70	57.0	21.3
20 サービス業	2.63	55.4	24.7
21 倉庫・CTS等	2.29	39.1	16.8

職業別に産業振興についての考え方をみると、産業全体では管理職とサービス業が産業振興の意欲は強く、平均得点で3.06と並び、トップとなっている。次いで販売職が振興意欲の強さをみせており、あと専門職、事務職、農林漁業、主婦等がほぼ同水準で続いている。最下位は、学生で平均得点2.70とかなり低い水準となっている。また、産業振興に「特に力を入れるべき」とする積極的意欲を示す比率でみても、管理職が最も高く、次いでサービス業、販売業と続いており、学生はやはり最下位となっている。しかしながら、産業別の平均得点順位をみると、全職業で「野菜・果樹・花き」「養殖漁業」「観光」「漁業」等の産業が上位を占め、「漁業」が運輸職で6位となった以外はすべての職業でこれらの産業が上位5位以内に入っており、産業振興の指向としては職業間にそれほどの差をみることはできない。

専門職についてみると、「養殖漁業」の振興がトップで、次いで「野菜・果樹・花き」「漁業」「観光」と続いているが、「畜産」の振興が上位に進出し、逆に「さとうきび」が若干下位に移ったのが注目される。「養殖漁業」や「野菜・果樹・花き」については90%を超える人が「もっと力を入れるべき」としており、中でも「養殖漁業」については56%の人が「特に力を入れるべき」としている。しかし「CTS」「石油・化学工業」については、振興意欲は低く、平均得点の順位も最下位となっている。また、「CTS等」は、約3割の人が「少しへらしてもいい」としている。

管理職では、「観光」がトップで、次いで「野菜・果樹・花き」「養殖漁業」と続いており、観光の平均得点は3.72と全職業の中で最も高い得点となっている。「さとうきび」の振興については、5位と上位に位置し、「商業」も中位につけているが、工業系は下位に集中し、「CTS」も最下位となっている。また、観光をはじめ上位3位までの産業については、90%を超える人が「もっと力を入れるべき」としており、特に観光振興への意欲は強く、8割を超える人が「特に力を入れるべき」としている。

事務職、販売職、単労職等については、県計とはほぼ同じ指向を示しており、振興のトップは、「野菜・果樹・花き」、最下位は「倉庫・CTS等」となっているが販売職、単労職において、「運輸業」が「CTS等」について2番目に低い得点となっているのが注目される。

農林漁業従事者をみると、さすがに農漁業を振興すべきとするものが多く、「さとうきび」をトップに、「野菜・果樹・花き」「漁業」「養殖漁業」と続いており、「畜産」も6位と上位グループに入っている。また、「倉庫・CTS等」は最下位となったが、「石油・化学工業」については、若干重要度が高くなっており、得点順位で見ると21分類中11位と中位にきているのが特徴的である。

運輸職をみると、「観光」がトップとなったほか「鉱業」が4位、「石油・化学工業」「窯業土石・建設業」が7、8位となっており、関連産業の上位進出が目立っている。

サービス業については、県計とはほぼ同じ指向を示し、「養殖漁業」「野菜・果樹・花き」「観光」が1～3位を占めたが、4位に「鉱業」が来ているのが注目される。

学生は、平均得点で見ると最下位で、全体的に産業振興の意欲が弱い状況を示している。しかし、得点順位は県計とはほぼ同じで振興のトップは「野菜・果樹・花き」となっているが、「運輸業」が6位、「サービス業」が8位と上位進出し、逆に「さとうきび」が10位に後退しているの

が特徴的である。

主婦は、平均得点の順位でみると、県計とほぼ同じ指向を示し、「野菜・果樹・花き」をトップに「養殖漁業」「観光」と続き、最下位は「倉庫・CTS等」となっている。振興意欲の面でも中位に位置しており、主婦の産業振興に対する考え方は県全体の平均的指向とみることができ

る。無職の人の産業振興に対する考え方も、有職者とあまり差はない。振興意欲の面でも、得点順位の面でも、ほぼ平均的指向を示している。しかし、トップクラスの順位は、「養殖漁業」「観光」「野菜・果樹・花き」の順となっており、また、「繊維・木材工業」が「倉庫・CTS等」について2番目に低い得点となっているのが注目される。「繊維・木材工業」について振興方向の構成をみると、「いまぐらいでいい」が約45%と最も大きなウェイトを占め、産業の中でも最も高い比率となっている。

職業別産業振興の方向（平均得点）

産業	職業											計
	専門職	管理職	事務職	販売職	農林漁業	単産労働職	運輸職	サービス職	学生	主婦	無職	
1 さとうきび・製糖業	3.12	3.28	3.07	3.23	<u>3.40</u>	3.17	3.24	3.20	2.76	3.20	3.17	3.15
2 畜産	3.17	3.23	3.01	3.06	3.06	3.00	2.96	3.10	2.73	3.01	3.00	3.01
3 野菜・果樹・花き	3.40	3.65	<u>3.40</u>	3.44	3.27	3.29	3.24	3.38	<u>3.08</u>	<u>3.33</u>	3.31	<u>3.32</u>
4 水稻・いも・豆	2.82	2.86	2.74	2.91	2.71	2.83	2.86	3.05	2.59	2.91	2.87	2.82
5 工芸作物	2.77	2.74	2.76	2.91	2.65	2.71	2.61	2.75	2.31	2.74	2.66	2.70
6 養蚕	2.94	2.84	2.91	3.02	2.70	2.81	2.84	2.93	2.44	2.85	2.87	2.83
7 林業	3.12	2.98	3.10	3.21	2.94	3.02	3.00	3.14	2.78	3.11	3.13	3.06
8 漁業	3.33	3.57	3.23	3.38	3.12	3.19	3.21	3.23	2.90	3.20	3.29	3.21
9 養殖漁業	<u>3.46</u>	3.65	3.30	3.41	3.11	3.24	3.33	<u>3.42</u>	2.97	3.29	<u>3.38</u>	3.28
10 鉱業	2.99	3.26	2.95	3.06	2.79	3.14	3.24	3.32	2.81	3.12	3.03	3.03
11 伝統工芸	3.13	3.30	3.15	3.23	2.95	3.08	2.99	3.16	2.96	3.11	3.19	3.11
12 食料品工業	3.08	3.22	2.95	3.16	2.87	3.02	3.01	3.18	2.73	3.10	3.04	3.01
13 石油・化学工業	2.50	2.60	2.57	2.81	2.77	2.75	3.06	2.89	2.52	2.74	2.74	2.70
14 金属・機械工業	2.69	2.65	2.67	2.87	2.70	2.76	2.89	2.84	2.44	2.75	2.78	2.72
15 繊維・木材工業	2.78	2.68	2.70	2.89	2.71	2.79	2.89	2.85	2.43	2.83	2.63	2.74
16 窯業土石・建設業	2.67	2.77	2.64	2.85	2.70	2.94	3.04	2.94	2.43	2.82	2.76	2.76
17 観光	3.25	<u>3.72</u>	3.29	<u>3.49</u>	3.09	<u>3.20</u>	<u>3.35</u>	3.36	2.97	3.23	3.31	3.25
18 運輸業	2.99	3.05	2.88	2.76	2.74	2.73	2.99	2.93	2.85	2.88	2.77	2.84
19 倉庫・CTS等	2.16	2.32	2.18	2.42	2.52	2.36	2.52	2.35	2.21	2.31	2.30	2.31
20 商業	2.67	2.85	2.67	2.91	2.66	2.76	2.73	3.01	2.64	2.76	2.70	2.74
21 サービス業	2.51	2.60	2.53	2.79	2.73	2.75	2.70	2.90	2.80	2.68	2.71	2.69
計	2.94	3.06	2.90	3.05	2.90	2.94	3.00	3.06	2.70	2.97	2.96	2.93

産業振興の方向（専門職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 養殖漁業	3.46	90.2	56.2
2 野菜・果樹・花き	3.40	90.6	49.1
3 漁業	3.33	89.5	44.1
4 観光	3.25	78.3	51.2
5 畜産	3.17	81.2	37.2
6 伝統工芸	3.13	77.2	36.2
7 林業	3.12	83.5	30.1
8 さとうきび・製糖業	3.12	75.3	40.8
9 食料品工業	3.08	78.8	30.2
10 鉱業	2.99	68.6	36.0
11 運輸業	2.99	67.8	33.9
12 養蚕	2.94	71.1	25.0
13 水稲・いも・豆	2.82	66.7	19.8
14 繊維・木材工業	2.78	64.8	15.9
15 工芸農作物	2.77	60.8	19.9
16 金属・機械工業	2.69	56.9	17.2
17 窯業土石・建設業	2.67	55.2	18.4
18 商業	2.67	53.4	20.8
19 サービス業	2.51	47.5	22.6
20 石油・化学工業	2.50	46.4	20.6
21 倉庫・CTS等	2.16	35.1	10.7

産業振興の方向（管理職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 観光	3.73	92.6	81.5
2 野菜・果樹・花き	3.65	93.7	70.8
3 養殖漁業	3.65	95.6	68.9
4 漁業	3.57	89.6	66.7
5 さとうきび・製糖業	3.28	77.4	58.5
6 鉱業	3.26	86.4	43.2
7 伝統工芸	3.30	79.6	49.0
8 畜産	3.23	80.8	42.3
9 食料品工業	3.22	85.4	36.6
10 運輸業	3.05	63.0	46.3
11 林業	2.98	69.2	25.6
12 水稲・いも・豆	2.86	74.5	14.0
13 商業	2.85	68.6	19.6
14 養蚕	2.84	61.1	19.4
15 窯業土石・建設業	2.77	50.0	30.8
16 工芸農作物	2.74	60.0	13.3
17 繊維・木材工業	2.68	44.8	23.7
18 金属・機械工業	2.65	55.0	12.5
19 石油・化学工業	2.60	52.5	15.0
20 サービス業	2.60	49.1	27.5
21 倉庫・CTS等	2.33	35.7	16.7

産業振興の方向（事務職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.40	88.8	51.1
2 養殖漁業	3.30	87.5	43.0
3 観光	3.29	77.7	54.9
4 漁業	3.23	81.5	42.0
5 伝統工芸	3.15	78.3	37.2
6 林業	3.10	81.7	29.7
7 さとうきび・製糖業	3.07	69.6	43.3
8 畜産	3.01	74.8	28.8
9 食料品工業	2.95	70.0	26.2
10 鉱業	2.95	64.1	34.0
11 養蚕	2.91	67.7	24.9
12 運輸業	2.88	65.3	26.9
13 工芸農作物	2.76	60.0	20.9
14 水稲・いも・豆	2.74	58.6	19.8
15 繊維・木材工業	2.70	55.8	16.6
16 金属・機械工業	2.67	56.2	15.7
17 商業	2.67	54.2	18.9
18 窯業土石・建設業	2.64	52.6	19.0
19 石油・化学工業	2.57	50.1	22.1
20 サービス業	2.53	48.3	22.4
21 倉庫・CTS等	2.18	33.1	13.6

産業振興の方向（販売職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 観光	3.49	87.1	62.5
2 野菜・果樹・花き	3.44	91.7	52.7
3 養殖漁業	3.41	89.0	52.4
4 漁業	3.38	89.0	49.1
5 伝統工芸	3.23	80.6	43.4
6 さとうきび・製糖業	3.23	79.9	45.9
7 林業	3.21	83.7	38.5
8 食料品工業	3.16	80.3	36.3
9 畜産	3.06	77.8	32.4
10 鉱業	3.06	74.1	34.6
11 養蚕	3.02	73.8	31.0
12 水稲・いも・豆	2.91	71.5	23.7
13 工芸農作物	2.91	65.1	29.4
14 商業	2.91	67.7	31.0
15 繊維・木材工業	2.89	66.3	25.5
16 金属・機械工業	2.87	65.5	26.2
17 窯業土石・建設業	2.85	62.4	28.8
18 石油・化学工業	2.81	60.5	32.9
19 サービス業	2.79	60.1	30.6
20 運輸業	2.76	54.3	27.0
21 倉庫・CTS等	2.42	40.3	23.8

産業振興の方向（農林漁業）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 さとうきび・製糖業	3.40	83.0	59.6
2 野菜・果樹・花き	3.27	81.2	45.9
3 漁業	3.12	73.3	40.0
4 養殖漁業	3.11	73.9	39.6
5 観光	3.09	71.6	40.5
6 畜産	3.06	72.0	37.8
7 伝統工芸	2.95	69.4	27.5
8 林業	2.94	67.2	29.1
9 食料品工業	2.87	63.6	27.5
10 鉱業	2.79	58.5	23.4
11 石油・化学工業	2.77	55.8	31.9
12 運輸業	2.74	55.4	22.7
13 サービス業	2.73	57.4	25.2
14 繊維・木材工業	2.71	54.6	18.2
15 水稲・いも・豆	2.71	54.4	21.7
16 金属・機械工業	2.70	53.0	21.9
17 養蚕	2.70	53.3	20.0
18 窯業土石・建設業	2.70	53.9	19.6
19 商業	2.66	51.6	18.7
20 工芸農作物	2.65	52.6	18.8
21 倉庫・CTS等	2.51	45.9	20.5

産業振興の方向（運輸職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 観光	3.35	79.7	55.8
2 養殖漁業	3.33	83.3	50.0
3 野菜・果樹・花き	3.24	80.4	44.9
4 鉱業	3.24	72.4	55.3
5 さとうきび・製造業	3.24	77.4	47.2
6 漁業	3.21	76.7	44.7
7 石油・化学工業	3.06	64.6	45.1
8 窯業土石・建設業	3.04	66.7	39.6
9 食料品工業	3.01	72.4	31.9
10 林業	3.00	74.1	29.4
11 運輸業	2.99	65.1	39.4
12 伝統工芸	2.99	72.0	29.0
13 畜産	2.96	69.2	29.9
14 繊維・木材工業	2.89	61.3	30.0
15 金属・機械工業	2.88	60.6	31.0
16 水稲・いも・豆	2.86	64.9	24.2
17 養蚕	2.84	58.8	27.9
18 商業	2.73	56.0	21.0
19 サービス業	2.70	55.5	29.6
20 工芸農作物	2.61	51.3	15.9
21 倉庫・CTS等	2.52	42.7	23.3

産業振興の方向（生産工単労職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.29	85.9	43.3
2 養殖漁業	3.24	82.3	43.1
3 観光	3.20	75.5	47.9
4 さとうきび・製糖業	3.17	78.5	41.8
5 漁業	3.19	82.3	36.7
6 鉱業	3.14	75.9	42.0
7 伝統工芸	3.08	74.4	33.3
8 食料品工業	3.02	74.4	28.8
9 林業	3.02	75.3	28.1
10 畜産業	3.00	71.1	31.6
11 窯業土石・建設業	2.94	65.8	30.4
12 水稲・いも・豆	2.83	64.7	21.8
13 養蚕	2.81	60.7	22.6
14 繊維・木材工業	2.79	60.8	19.7
15 金属・機械工業	2.76	59.1	23.7
16 商業	2.76	59.0	21.4
17 石油・化学工業	2.75	59.0	30.7
18 サービス業	2.75	59.1	27.4
19 運輸業	2.73	54.6	25.3
20 工芸農作物	2.71	55.2	21.8
21 倉庫・CTS等	2.36	42.1	16.2

産業振興の方向（サービス職）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 養殖漁業	3.42	89.3	52.7
2 野菜・果樹・花き	3.38	87.3	51.1
3 観光	3.36	79.4	56.8
4 鉱業	3.32	81.5	51.9
5 漁業	3.23	81.9	41.7
6 さとうきび・製糖業	3.20	75.4	46.4
7 食料品工業	3.18	80.5	39.0
8 伝統工芸	3.16	77.6	38.8
9 林業	3.14	80.0	35.0
10 畜産	3.10	75.4	34.9
11 水稲・いも・豆	3.05	73.4	35.8
12 商業	3.01	70.6	33.3
13 窯業土石・建設業	2.94	62.9	31.9
14 養蚕	2.93	64.1	31.5
15 運輸業	2.93	63.2	35.2
16 サービス業	2.90	60.4	43.0
17 石油・化学工業	2.89	67.3	32.6
18 繊維・木材工業	2.85	68.1	18.6
19 金属・機械工業	2.84	66.0	23.1
20 工芸農作物	2.75	63.1	18.4
21 倉庫・CTS等	2.35	41.9	17.1

産業振興の方向（学生）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.08	81.2	27.2
2 養殖漁業	2.97	69.5	30.2
3 観光	2.97	66.6	35.9
4 伝統工芸	2.96	68.3	28.9
5 漁業	2.90	67.0	23.8
6 運輸業	2.85	62.7	25.1
7 鉱業	2.81	58.1	26.5
8 サービス業	2.80	61.8	23.0
9 林業	2.78	58.8	20.2
10 さとうきび・製糖業	2.76	56.3	24.6
11 食料品工業	2.73	59.5	15.4
12 畜産	2.73	56.6	18.1
13 商業	2.64	53.8	13.7
14 水稲・いも・豆	2.59	50.2	13.1
15 石油・化学工業	2.52	48.5	19.1
16 養蚕	2.44	42.4	8.8
17 金属・機械工業	2.44	41.3	10.8
18 窯業土石・建設業	2.43	37.9	11.0
19 繊維・木材工業	2.43	40.9	6.9
20 工芸農作物	2.31	31.9	7.8
21 倉庫・CTS等	2.21	34.8	13.1

産業振興の方向（主婦）

産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 野菜・果樹・花き	3.33	87.7	45.8
2 養殖漁業	3.29	85.6	43.9
3 観光	3.23	75.5	49.1
4 さとうきび・製糖業	3.20	75.3	48.0
5 漁業	3.20	80.7	39.7
6 鉱業	3.12	74.7	41.0
7 伝統工芸	3.11	73.2	38.7
8 林業	3.11	80.6	31.3
9 食料品工業	3.10	77.2	33.9
10 畜産	3.01	71.9	31.6
11 水稲・いも・豆	2.91	69.4	23.9
12 運輸業	2.88	61.0	30.7
13 養蚕	2.85	63.9	22.3
14 繊維・木材工業	2.83	62.1	22.4
15 窯業土石・建設業	2.82	57.4	27.3
16 商業	2.76	58.7	22.9
17 金属・機械工業	2.75	57.2	23.0
18 工芸農作物	2.74	59.2	21.0
19 石油・化学工業	2.74	56.6	30.6
20 サービス業	2.68	58.0	26.4
21 倉庫・CTS等	2.31	41.0	14.6

産業振興の方向（無職）

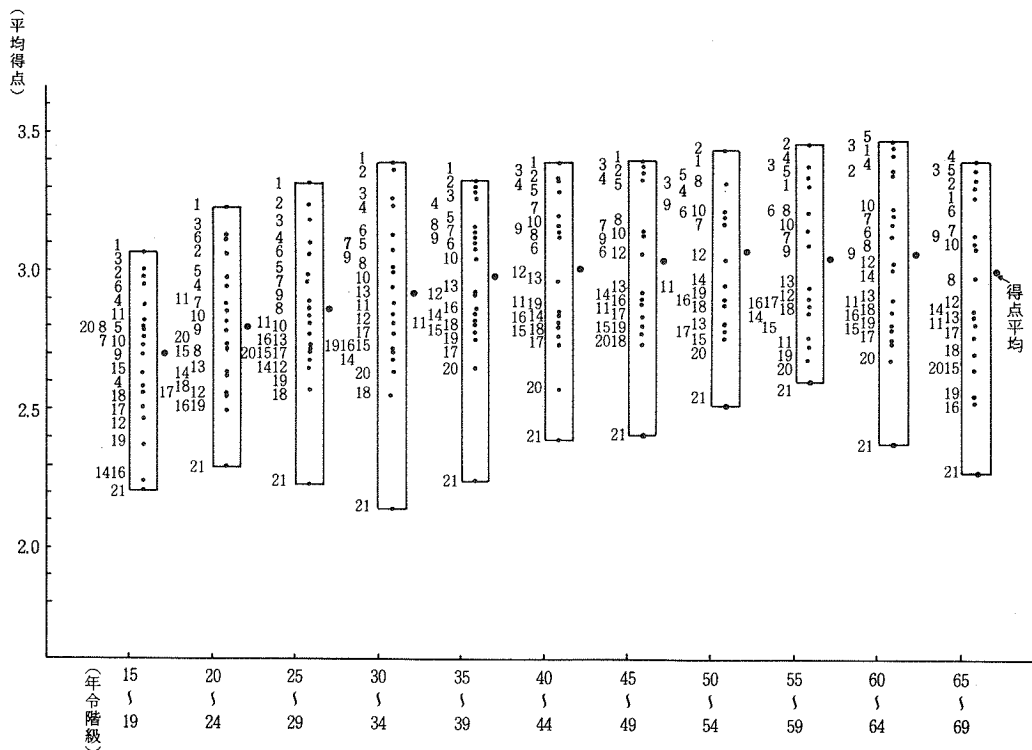
産業分類（得点順位）	平均得点	もっと力を入れる(%)	特に力を入れる(%)
1 養殖漁業	3.38	83.9	53.9
2 観光	3.31	81.3	50.7
3 野菜・果樹・花き	3.31	85.6	45.8
4 漁業	3.29	81.2	48.0
5 伝統工芸	3.19	77.7	41.5
6 さとうきび・製糖業	3.17	77.0	44.6
7 林業	3.13	82.0	32.2
8 食料品工業	3.04	73.5	30.5
9 鉱業	3.03	71.8	36.2
10 畜産	3.00	71.1	32.7
11 水稲・いも・豆	2.87	68.9	23.6
12 養蚕	2.87	67.7	21.7
13 金属・機械工業	2.78	59.9	21.9
14 運輸業	2.77	57.7	22.7
15 窯業土石・建設業	2.76	55.9	23.4
16 石油・化学工業	2.74	56.7	28.1
17 サービス業	2.71	55.9	30.0
18 商業	2.70	55.4	20.6
19 工芸農作物	2.66	53.9	16.8
20 繊維・木材工業	2.63	51.6	15.2
21 倉庫・CTS等	2.30	37.6	13.7

産業振興についての考え方を年齢階層別にみると、低い階層での産業振興の意欲は相対的に低く、年齢が高まるに従って徐々に振興意欲が高まる傾向をみせている。しかし振興意欲が最も高いのは50～64歳層で、65才以上の階層では逆に若干低くなっている。

年齢階層ごとの分布状態は、「倉庫・CTS等」を除いてみると、得点平均を中心にほぼ同程度のひろがり分布している。平均得点の高い産業をみると、各年齢階層とも「野菜・果樹・花き」「養殖漁業」「観光」「漁業」「さとうきび」などで占めており、最下位は「倉庫・CTS等」がかなりかけはなれて分布しているのが目につく。最下位の「倉庫・CTS等」についてみると、30～34歳層の得点が最も低く、年齢が高くなるに従って徐々に得点は高くなり、55～59歳層をピークとして、60歳以上では逆に低くなる傾向をみせている。

県計 得点 順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	野菜・果樹・花き	養殖漁業	観光業	漁業	さとうきび・製糖業	伝統工芸	林業	鉱業	食料工業	畜産業	運輸業	養蚕業	水稲・いも・豆	窯業・土石・建設業	商業	繊維・木材工業	金属・機械工業	石油・化学工業	工業	サービス業	倉庫・CTS等

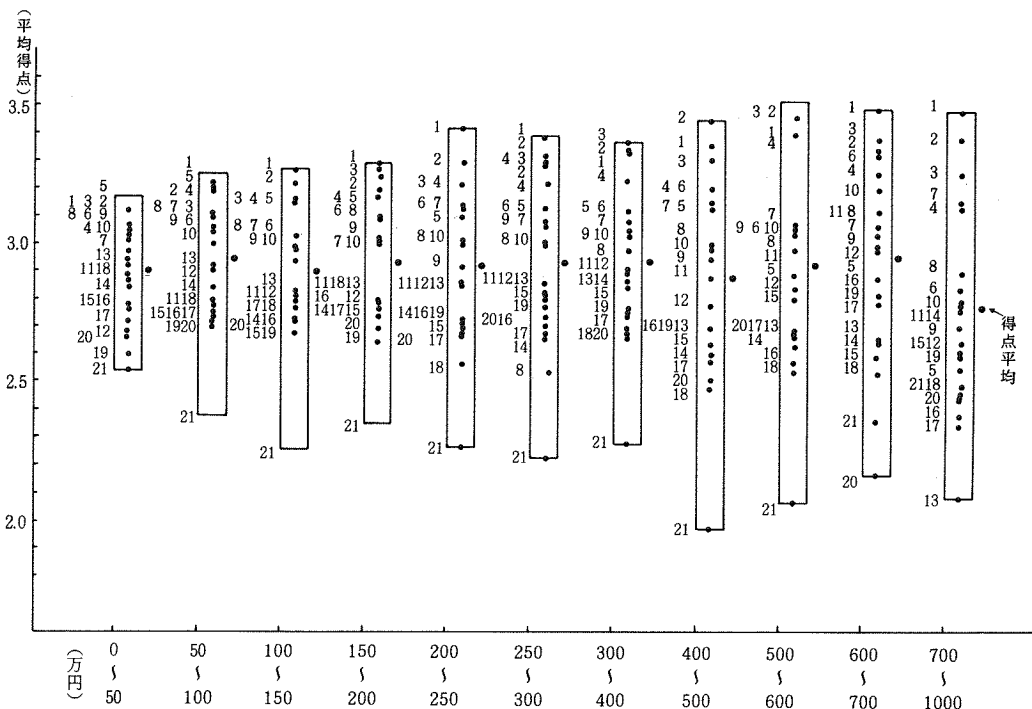
産業振興の方向（年齢階級別平均得点）



収入階層別の産業振興についての考え方をみると、得点平均では全階層ともほぼ同程度の得点となっており、振興意欲に差はみられないが、分布の広がりには収入が多くなるに従って徐々に拡大する傾向をみせている。各階層でトップグループを形成している「野菜・果樹・花き」「養殖漁業」「観光」は、収入が多くなるに従って得点を高める傾向をみせているが、0～50万円ですべてのトップとなった「さとうきび」は、400～500万円層まではほぼ同程度の得点となったため、徐々に順位が後退し、500万円以上では平均得点も低くなる傾向をみせ、得点順位もかなり下位となっている。また、「倉庫・CTS等」をみると、収入が多くなるに従って平均得点は低くなる傾向をみせているが、400～500万円層を最低に500万円以上では徐々に高まっており、600～700万円層では「サービス業」を上回り、700万円以上では「水稻・いも・豆」や「金属・機械工業」などを上回り、得点順位を高めている。

県計 得点 順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	野菜・果樹・花き	養殖漁業	観光業	漁業	さとうきび・製糖業	伝統工芸業	林業	鉱業	食料工業	畜産業	運輸業	養蚕業	水稻・いも・豆	窯業土石・建設業	商業	繊維・木材工業	金属・機械工業	石油・化学工業	工業	サービス業	倉庫・CTS等

産業振興の方向（収入階級別平均得点）



第8節 市町村の振興方向

「あなたの住んでいる町や村は、どのような市町村をめざすべきだと思いますか」という設問で、下表のような方向区分を示し、その中から2つを選択する方法で回答を得た。

結果をみると、県全体では農業を主体とした町や村をめざすべきだとするものが最も多く23.0%と全体の約4分の1弱となっている。次いで商業の19.1%、観光の12.8%の順となっており、観光への志向もかなり高い状況にある。漁業、伝統工芸への志向は共に7%台と並んでいるが、工業、貿易を主体とする市町村をめざすべきとするものは、3~4%前後の低い比率となっている。

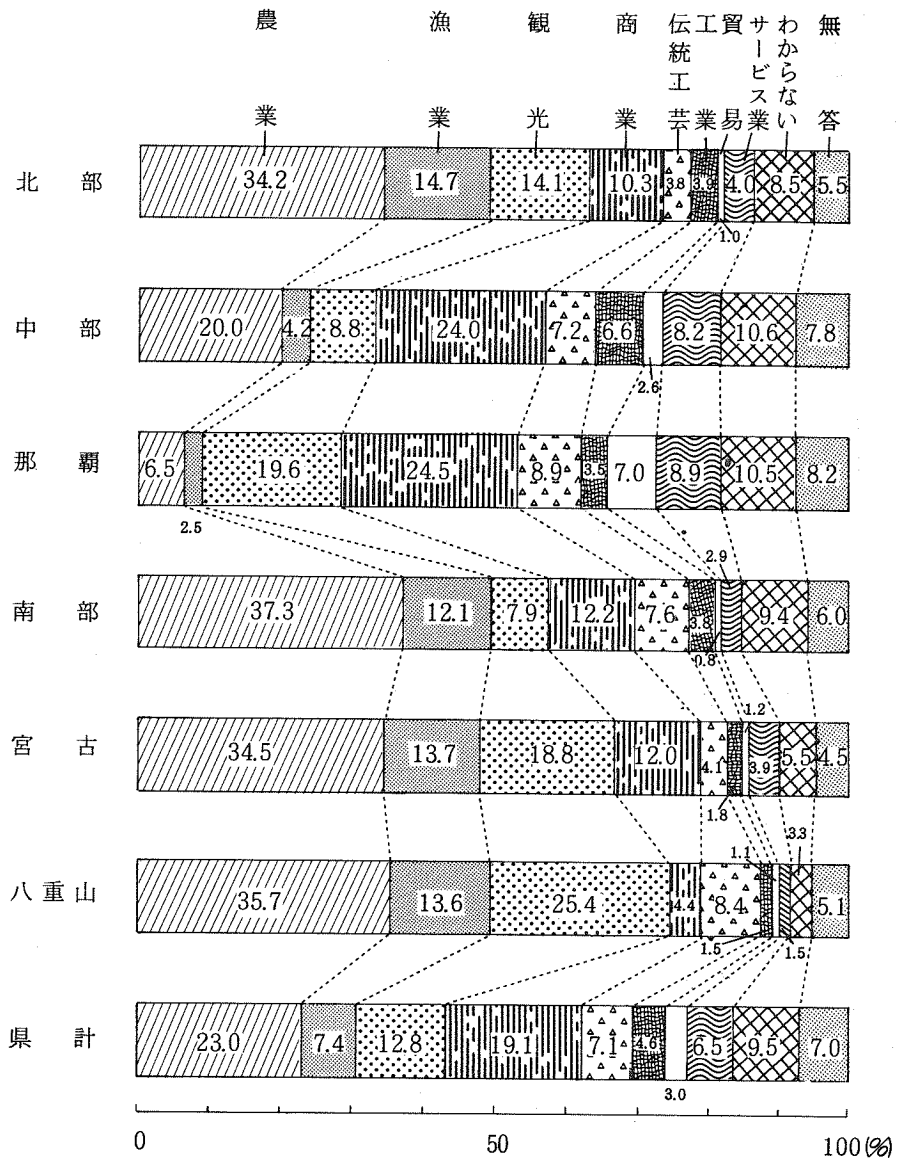
地域別にみると、振興方向についての考え方は、かなり変化に富んでおり、特に中部、那覇地域と北部、南部、宮古、八重山地域とは明らかな違いがみられる。即ち、中部、那覇地域では、商業が全体の4分の1を占め最も高い比率となっているのに対し、北部、南部、宮古、八重山地域では、農業が35%前後のかなり高い比率となっている。また、中部と那覇を比較してみると、中部では商業に次いで農業が2割を占め高率となっているのに対し、那覇では観

光が2割を占め農業をかなり上回る比率となっており、中部、那覇間でも指向の差異がみられる。地域別にみた観光への指向は、八重山地域が最も高く、次いで那覇、宮古の順となっており、宮古地域における観光への期待はかなり強いものがあるものとみられる。また、漁業については、中部、那覇地域では低率となっているが、北部、南部、宮古、八重山地域では、12~15%とほぼ同水準で並んでおり、漁業に対する関心は、地域間で一様バランスがとれているようにみられる。一方、工業、貿易については、工業が中部地域で、貿易が那覇地域で若干比率を高めた以外全体的にみて各地域とも低率となっている。

選 択 項 目

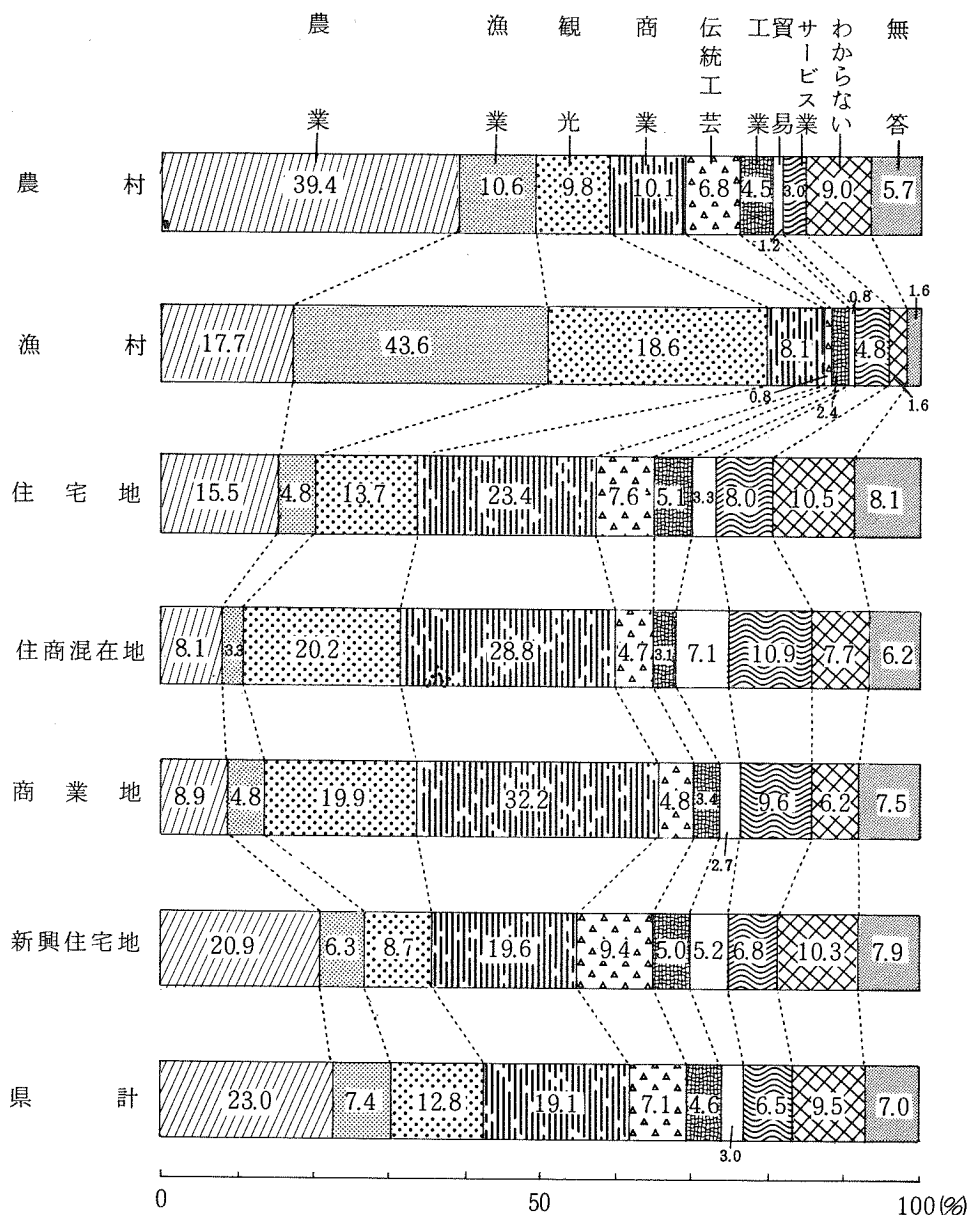
- | |
|---------------------|
| 1. 農業を主体としたまちやむら |
| 2. 漁業を主体としたまちやむら |
| 3. 観光を主体としたまちやむら |
| 4. 商業を主体としたまちやむら |
| 5. 伝統工芸を主体としたまちやむら |
| 6. 工業を主体としたまちやむら |
| 7. 貿易を主体としたまちやむら |
| 8. サービス業を主体としたまちやむら |
| 9. わからない |

市町村の振興方向（地域別）



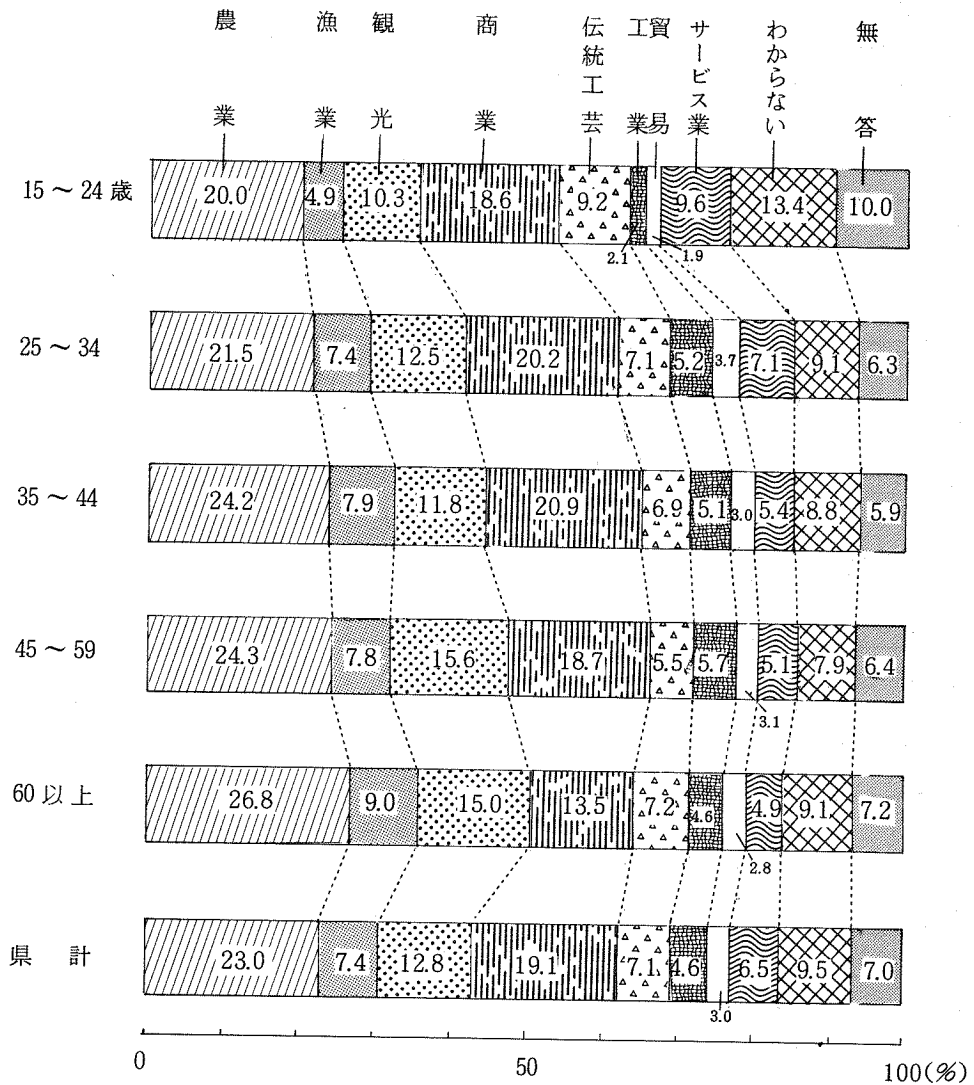
居住地域別にみると、農村地域では農業を主体とするものがさすがに多く、全体の約4割を占めており、あと漁業、商業、観光が10%前後の比率で続いている。漁村地域では漁業が43.6%と極めて大きなウェイトを占めているが、観光についても18.6%と農村地域に比べ約2倍の高率を示しているのが注目される。住宅地、住商混在地、商業地、新興住宅地については、商業の比率が高く、共に2~3割程度を占めている。また、住宅混在地、商業地では、観光の比率が高く約2割を占め、一方、新興住宅地では農業への志向が強くなっているのが特徴的である。

市町村の振興方向（居住地域別）



年齢階級別にみると、全階層で農業が最も高い比率を占め、しかも高階層になるに従って徐々に比率を高めているのが注目される。15～59歳層では、農業に次いで商業が高い比率を占めているが、60歳以上では、観光の比率が商業を上回っている。また、観光については、各階層とも10～15%の割合を占めており、観光への指向は年齢的な差異はそれほどみられないが、高年齢層が低年齢層に比べ若干観光への指向が強いようにみられる。一方、工業、貿易を主体とする市町村への指向は各年齢層とも一様に低い比率となっている。

市町村の振興方向（年齢階級別）



市町村の振興方向（構成比）

単位：％

		農業	漁業	観光	商業	伝統 工芸	工業	貿易	サービ ス業	わから ない	無答
全 県	全 県	23.0	7.4	12.8	19.1	7.1	4.6	3.0	6.5	9.5	7.0
地 域	北 部	34.2	14.7	14.1	10.3	3.8	3.9	1.0	4.0	8.5	5.5
	中 部	20.0	4.2	8.8	24.0	7.2	6.6	2.6	8.2	10.6	7.8
	那 覇	6.5	2.5	19.6	24.5	8.9	3.5	7.0	8.9	10.5	8.2
	南 部	37.3	12.1	7.9	12.2	7.6	3.8	0.8	2.9	9.4	6.0
	宮 古	34.5	13.7	18.8	12.0	4.1	1.8	1.2	3.9	5.5	4.5
	八 重 山	35.7	13.6	25.4	4.4	8.4	1.5	1.1	1.5	3.3	5.1
居 住 地 域	農 村	39.4	10.6	9.8	10.1	6.8	4.5	1.2	3.0	9.0	5.7
	漁 村	17.7	43.6	18.6	8.1	0.8	2.4	0.8	4.8	1.6	1.6
	住 宅 地	15.5	4.8	13.7	23.4	7.6	5.1	3.3	8.0	10.5	8.1
	住商混在	8.1	3.3	20.2	28.8	4.7	3.1	7.1	10.9	7.7	6.2
	商 業 地	8.9	4.8	19.9	32.2	4.8	3.4	2.7	9.6	6.2	7.5
	新興住宅	20.9	6.3	8.7	19.6	9.4	5.0	5.2	6.8	10.3	7.9
年 令 階 層	15 ~ 24	20.0	4.9	10.3	18.6	9.2	2.1	1.9	9.6	13.4	10.0
	25 ~ 34	21.5	7.4	12.5	20.2	7.1	5.2	3.7	7.1	9.1	6.3
	35 ~ 44	24.2	7.9	11.8	20.9	6.9	5.1	3.0	5.4	8.8	5.9
	45 ~ 59	24.3	7.8	15.6	18.7	5.5	5.7	3.1	5.1	7.9	6.4
	60 以 上	26.8	9.0	15.0	13.5	7.2	4.6	2.8	4.9	9.1	7.2